

アムール・オホーツクプロジェクト全体会議

日時：2006年3月10日13:00～3月11日15:00

場所：北海道大学 低温科学研究所
〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目

<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/access.html>

<<3月10日 午後>>

- アムール・オホーツクプロジェクトの概要と進捗状況
白岩孝行（地球研） 13:00～13:30

○「オホーツク・道東地域漁業の構造（漁業経済の立場から環境変化の影響問題を考える）」

廣吉勝治（北海道大） 13:30～14:15

- オホーツク海の物質循環と生物生産

○海班の状況と研究の焦点

中塚 武（北海道大） 14:15～14:45

○オホーツク海の鉄入り生態系モデリング

岸 道郎（北海道大） 14:45～15:30

（休憩） 15:30～15:45

○河口域における溶存鉄の凝集と分別化

寺島元基（地球研） 15:45～16:30

○オホーツク海の中層水循環・陸棚混合のモデリング

三寺史夫or中村知裕（北海道大） 16:30～17:15

- 内海とそれを取り巻く国々のとりくみ

○「バルト海海洋環境保護に動いた沿岸諸国協力と「バルチック21」」

染井順一郎（北海道開発局） 17:15-18:00

（懇親会） 18:15～20:15

<<3月11日 午前>>

- オホーツク海の物質循環と生物生産（つづき）

○大気エアロゾル起源の鉄に関する世界的研究動向

植松光男（東京大）09:00～09:45

- オホーツク海とアムール川の古環境

○アムール川流域の植生変動

高原 光（京都府立大） 9:45～9:10:30

○オホーツク海の一次生産の変動

関 宰（北海道大） 10:30～11:15

(休憩) 11:15 ~ 11:30

●総合討論～巨大魚付林の解明にむけて～ 11:30～12:30

○魚つき林運動の動向について(コメント)
遠藤崇浩(地球研) 12:15～12:30

<<3月11日午後>>

●2006年夏のオホーツク海航海に向けて

・航海の全体の状況説明
中塚 武(北海道大) 13:30～14:00

・グループに分かれて、航海準備に関する個別打ち合わせ
14:00～15:00